

“だからもの”

伝わる、

池田家に

備前



林原美術館所蔵

大名家の

The Feudal Lord's Noh Robes and Masks:

能装束と

From the Collection of Hayashibara Museum of Art

能面



2018
10.6 sat. — 11.25 sun.

前期:10.6 sat.—28 sun. 後期:10.30 tue.—11.25 sun.

開館時間＝午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

*毎週金曜日は午後8時まで(入館は午後7時30分まで)

休館日＝月曜日(ただし、10月8日は開館)、10月9日(火)

入館料＝一般1,000円(800円)、大学生800円(640円)、

高校生・60歳以上500円(400円)、小中学生100円(80円)

*()内は団体10名以上及び渋谷区民の入館料

*土・日曜日・祝休日は小中学生無料

*毎週金曜日は渋谷区民無料 *障がい者及び付添の方1名は無料

主催＝渋谷区立松濤美術館 特別協力＝林原美術館

能装束 右から《浅葱白紅段桐唐草模様厚板》後期展示／《紅萌黄段瑞雲龍丸模様厚板》前期展示
《白地壽文字唐草模様袷被》前期展示／《紅白段松樹牡丹撫子山吹折枝模様縫箔》前期展示 いずれも(部分)江戸時代
《白地草花模様縫箔》(部分)重要文化財 桃山時代 通期展示／《白地籬菊模様唐織》(部分)江戸時代 後期展示
能面 右から 《猿轡見》／《寶増》 いずれも江戸時代 通期展示



渋谷区立 松濤美術館

THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL 03-3465-9421

<http://www.shoto-museum.jp>



《紅白段帯持芭蕉模様縫箔》 桃山時代 前期展示



《白地草花模様縫箔》 桃山時代 重要文化財 通期展示



《黒背金地扇(童子扇)》 江戸時代 後期展示



《浅葱白紅段桐唐草模様厚板》 江戸時代 後期展示

林原美術館所蔵 大名家の能装束と能面

The Feudal Lord's Noh Robes and Masks: From the Collection of Hayashibara Museum of Art

室町時代に大成した能は、江戸時代に幕府の式楽となり、武家のたしなみとして、演能や能の稽古が大名の間で盛んになりました。演能に使われる能装束は、武家の公服や平服がもとになり、桃山時代から江戸時代にかけて、芸能衣裳として独自の道を歩み始めます。能の幽玄な世界を表現するため、織や刺繍・摺箔という桃山時代以来の伝統的な加飾技法を用いて、重厚かつ豪華なものになっていきました。特に大名家では、その経済力を基盤に膨大な数の能装束が、各時代の最高の技術を凝らして作られたのです。

岡山藩主池田家は、二代綱政(1638~1714)の代になり、能が盛んになりました。その池田家の名宝を受け継ぐ林原美術館には、質量ともに優れた同家伝来の能装束が所蔵され、大名家伝来の能装束として代表的な位置を占めています。

本展覧会では、林原美術館所蔵の能装束の名品とともに、藩主などが使用した能面もあわせて紹介します。繊細で優美、彩り豊かな能装束の世界をご堪能ください。



《紺地立浦三巴模様袷袴》 江戸時代 前期展示



《白地石畳花丸模様縫箔》 江戸時代 後期展示



《白地壽文字唐草模様袷袴》 江戸時代 前期展示



《弱法師》 江戸時代 通期展示

特別割引

- 後期リピーター割引 ※前期入館時の半券をご提示ください
前期にご来館の方は、後期の入館料2割引き
- 着物割引
着物を着てご来館の方は、入館料2割引き
※割引の併用はできません

◎記念講演会

大名家と能装束 —文化史的視点から—

講師：長崎巖氏(共立女子大学博物館館長・家政学部教授)

10月14日(日)午後2時~ 地下2階ホール

池田家伝来の能面

講師：田邊三郎助氏(町田市立博物館館長)

10月21日(日)午後2時~ 地下2階ホール

*無料(要入館料) *各回定員80名 *当日午後1時から整理券配布

◎ワークショップ

紋切りあそび

折りたたんだ色紙を切り抜いて、花や家紋などのいろいろな文様をつくります

10月28日(日)午前11時~午後3時 地下2階ホール

*無料(要入館料) *自由参加

*材料がなくなり次第終了 *作業時間:約20分

◎観世流の謡

出演：上田公威(観世流能楽師)

11月10日(土)午後2時~ 地下2階ホール

*無料(要入館料) *定員80名(応募者多数の場合は抽選)

*往復はがきによる事前申込、締切は10月19日(金)必着

▶〒・住所・氏名・年齢・日中連絡可能な電話番号・参加希望人数(2名まで)をご記入のうえ、松濤美術館コンサート係まで

◎学芸員によるギャラリートーク

10月27日(土)、11月2日(金)、11日(日)

各日午後2時~ 約30分

*無料(要入館料) *事前予約の必要はありません

◎館内建築ツアー

白井晟一設計の美術館建築を館員がご案内します

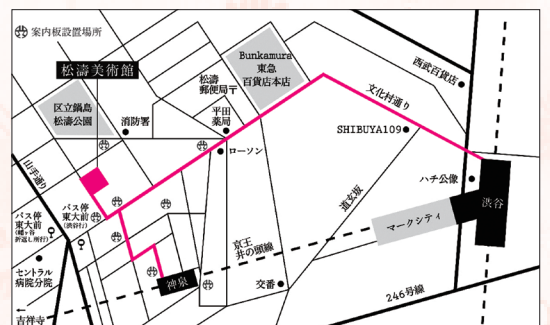
10月12日(金)、19日(金)、26日(金)

11月2日(金)、9日(金)、16日(金)、23日(金・祝)

各日午後6時~ 約30分

*無料(要入館料) *各回定員20名

*事前予約の必要はありません



京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分/JR・東京メトロ東横線渋谷駅下車徒歩15分

11月1日は古典の日!

関連事業についてはHPをご覧ください

次回展覧会のご案内

「終わりのむこうへ：廃墟の美術史」
2018年12月8日(土)~2019年1月31日(木)



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 渋谷区松濤2-14-14
電話:03-3465-9421
http://www.shoto-museum.jp